

大分県立
芸術文化
短期大学

OITA
PREFECTURAL
COLLEGE OF
ARTS
AND CULTURE

大学広報誌 エピストゥラ

Epistula

autumn
2013



特集

めくるめく、芸術と文化の祭典 「芸短フェスタ2013」

イベント成功を目指し、奔走する学生を直撃しました!

【表紙モデル】情報コミュニケーション学科2年:堤友香さん、姫野真未さん、古田葉月さん、倉重仁美さん

vol. 32



ideal Picture アイデアリアル ピクチャー

10月12日(土)～11月10日(日) / the bridgeオルタナティブスペース

「写す」をテーマにした企画展。写真、映像、グラフィックや版画などといった複製や版に関連した作品を中心に展示します。会場は、旧フンドーキン醤油倉庫だった地をリノベーションし、アート系オルタナティブスペースとなった場所。この空間と会場雰囲気を活かした現代的なアート展示イベントとなります。また、10月26日(土)には大分市美術館館長の菅原氏をモデレーターに迎え、出展者らとシンポジウム「メディアコピーとアブラー「写す」芸術とは？」を開催します。

Q.1

今年の1月～2月にかけて構想を練り、ある程度の企画を立てた後は、個人で作品の制作にとりかかりました。現在、制作の真っ最中です。

Q.2

本学講師の先生を中心に、他大学の先生にも参加して頂いています。プロとして制作されている方4名と学生、他大学との交流の機会でもあります。

Q.3

10月に向けて、良い展示会を作り上げる為に準備を進めています。見に来て下さるみなさんがこの展示会で様々な形を見せる「Picture」という言葉をもとに受けとめて下さるのかとても楽しみです。また、手頃なサイズの作品を販売します。美術をコレクションする機会にもなりますので「Ideal Picture」に是非お越し下さい。

オペラサークルOpera Piena di Vita本公演 オペラ「魔笛」

12月18日(水) / 本学 音楽棟 小ホール



▲音楽科2年 中井加奈さん

音楽科 声楽コースの学生たちを中心に生まれたオペラサークル、オペビことOpera Piena di Vitaによる公演。学生自らが企画・演出を行っており、毎回多くの感動をよんでいます。第17回目となる今回は、モーツァルトのジグジュビールの代表作「魔笛」を歌唱をドイツ語、セリフを日本語で上演します。

Q.1

今年の6月上旬からはじめました。台本作り、全体の流れを設定するところから、配役ごとの歌の練習、劇中のセリフや歌にあった表現・動作をつけた練習、そして大道具・小道具・衣装作りまで、すべてを自分たちで行っています。

Q.2

オペラサークルのメンバー23人程度です。

Q.3

歌はもちろんのこと劇もあり、オペラを観るのが初めての方もそうでない方も聴いて、観て楽しめる内容となっています！素敵な音楽にあふれた幸せなひとときをお届けします。入場料は無料です！ぜひお越しください！



第4回 大分国際車いすマラソン交流イベント「大分から世界へ、廣道純選手の挑戦」

10月18日(金) / 本学 人文棟 大講義室



▲国際文化学科2年 河野由芽さん

毎年、「大分国際車いすマラソン大会」の時期にあわせて国際文化学科と国際総合学科が中心となって行うイベント。レースに参加する著名なアスリート達を招いてパネルディスカッションやトークショーを開催しています。4回目となる今回は、パラリンピックや国際大会で活躍する大分在住の廣道純選手をお招きし、その活躍や経験、車いす競技のやりがいなどについて語ってもらいます。また、これと連動して「大分国際車いすマラソン大会」でのボランティア参加もしています。



Q.1

昨年引き続き、「大分国際車いすマラソン通訳ボランティア会 Can-do」の代表の方と4月から今年の大会参加に向けて話し合いをしてきました。廣道純選手に講師を依頼したのは5月でした。ボランティア通訳に参加する学生は、6月に第1回目の研修に参加し、車いすマラソンについての勉強や車いすとその関連グッズの取り扱いについての指導を受けました。大会までに、合計3回の研修会に参加する予定です。また、大会当日に応援団として参加するメンバーは、応援幕作りなどに取組みます。

Q.2

アメリカ研究卒業生8名とESSサークル「Julie's Friends」のメンバー5名で行っています。

Q.3

私は昨年の「大分国際車いすマラソン大会」に通訳ボランティアとして参加しました。アメリカの選手の担当をし、レース前後のお世話や通訳、また英語での会話も楽しめました。この経験を通して、自分の英語力のなさを実感し、日々英語の勉強に力を入れています。今年はスペインの選手を担当するので、スペイン語も少し勉強し、少しでも会話ができたらいいなと思っています。廣道選手の講演会は私も楽しみです。ぜひ、みなさまもプロアスリートによる生の声を聞きに来てください！

めくるめく、芸術と文化の祭典
“芸短フェスタ”開催！

本学では、毎年恒例で10月から12月までの3カ月間を芸術文化月間とし、県民のみなさまに広く芸術文化と本学の魅力を知っていただくため「芸短フェスタ」を開催しています。

今年度は1月まで期間を延長、さらにパワーアップした内容のイベントを行います！

今特集では目玉イベントに注目、準備・練習に奔走する学生を直撃しました。

Q.1 イベント準備は、いつ頃から、どのようなことをしていますか

Q.2 何人体制で企画・運営していますか

Q.3 イベントのPRをどうぞ！

▼専攻科 音楽専攻2年 中山ほのかさん



第49回 定期演奏会

10月14日(月・祝) / ouchikoグランシアタ / 入場料500円

定期演奏会は、演奏はもちろん、曲解説、当日のスタッフ等、音楽科学生、卒業生、教職員全員が一丸となって作り上げていく、芸短最大規模の演奏会です。毎年、主体にするコースを声楽コース、ピアノコース、管弦打コースの順で行っており、今年は管弦打の年なので、オーケストラがメインとなっています。また、今年で生誕200年を迎えるワーグナーとヴェルディの作品も取り入れており、充実したプログラムになっています。

Q.1

5月中旬から、オーケストラの授業での練習を本格的に開始しました。授業では、指揮の森口真司先生の指導のもと、合奏練習を主にしています。ほかにも学生だけで自主的に個人練習やパート練習をしており、夏休みには学生のみで管打楽器と弦楽器に分かれて行う分奏を行いました。

Q.2

オーケストラは総勢約130名、合唱団は合唱授業を選択している学生約100名で主に進めています。

Q.3

この定期演奏会は、私たちの日頃の練習の成果を発揮できる場でもあり、独奏とは違い大人数で演奏するので、演奏を通じて団結力やチームワークを発揮できると良いなと考えています。お客様に感動を味わって頂けるような演奏会にしたいと思いますので、ぜひご来場ください。

保戸島映像音楽祭2013

11月3日(日・祝)、4日(月)

保戸島小中学校体育館、安藤会館1階ホール

津久見市出身の学生が中心となって、市のアピール・活性化を目指したイベント。学生自らが出演・撮影・制作を行った短編映画の上映や、島民のみなさまからの要望に応えた保戸島出身のソプラノ歌手・清家麻衣さんによるソプラノコンサートを開催します。また、同月11月24日(日)～30日(土)には、津久見市図書館にて写真展も行います。



Q.1

去年の6月、下川ゼミ1年生で保戸島の撮影に行ったのがきっかけでした。11月に開いた写真展は好評で、島民1,000人のうち3分の1の方々に会場へ来て頂きました。そして今年は島の方々に清家麻衣さんのコンサートを開いてほしい、との要望があり、実現に向けて準備を進めています。今年の5月に稚児行列の取材に行き、7月の夏祭りでは取材のほか、イサキのつかみどり大会・ウオーターボール・演芸大会などのイベントにも参加し、地元の方々と交流を深めました。そして、島民のみなさまのご好意で、学生は民家に宿泊しました。8月には盆踊りの撮影を行い、9月には1週間泊まり込みで短編映画の撮影を行う予定です。

Q.2

2年生の葉真寺亜衣と川野亜弥が事務局になり、学生20人が中心となって行っています。保戸島でも保戸島住民による「保戸げんき会」を発足しました。

Q.3

昨年の「保戸島マルチ島写真展」に引き続き、今年11月3日、保戸島出身・ソプラノ歌手清家麻衣さんによる「里帰りコンサート」を開きます。その他にも、マルチ写真展、保戸島で撮影する短編映画上映、顔抜きパネル除幕式、保戸島の伝統遊びなどを予定しています。保戸島の魅力がいっぱい詰まったイベントとなっていますので、ぜひお越しください！



▲情報コミュニケーション学科2年 葉真寺亜衣さん、川野亜弥さん

GEITAN NEWS!



第1回オープンキャンパスを開催しました

7月14日、今年度第一回目のオープンキャンパスを開催しました。今年も多く生徒さん、保護者の方、教員の方々に集まり頂き、全体説明会の会場であった大講義室はすぐに満席となり、大講義室との中継を繋いで使用した2教室も席が埋まり、大盛況となりました。全体説明会の後は、施設見学や学生によるミニコンサートの披露、ネイティブ教員に学ぶ韓国語・中国語講座、情報処理や画像処理、フラッシュなどを実際にパソコンを使って体験したりと、美術・音楽・国際総合・情報コミュニケーションそれぞれが特色あるプログラムを行いました。第2回オープンキャンパスは9月15日(日)に開催します。



専攻科造形専攻の学生がフリーペーパーを発行!



西口ゼミ(ビジュアルデザイン)の学生、川野史織さん、小崎祐維さん、首藤紗映香さんがフリーペーパー「hum-hum(フムフム)」を発行しました。情報収集から企画、取材、撮影、原稿作成、デザイン、配布まですべてを学生が担当。街中で感じるアートとデザインの魅力を小さな一冊に込めています。第2号は9月1日に発行されたばかり。市美術館や市内ギャラリー、雑貨店、飲食店等に設置しています。

第4回府内学生エコフェスタを開催しました

今年で4回目を迎えた「府内学生エコフェスタ」を開催しました。これは、本学学生と府内次世代フォーラムが中心となって行っているイベントで、今年は「大友歴史保存会」が後援に加わり、さらに大分らしさが加わったものとなりました。学生によるトーク番組やシンポジウム、LIVEのほか、午後7時には府内五番街(時計台周辺)に並べられたキャンドル約1000個に点灯、やわらかな明かりが府内五番街の石畳を幻想的に包み込みました。



大分ケーブルテレコムと相互協力協定を結びました



7月18日、大分ケーブルテレコムと本学が相互協力協定を締結し、その調印式を、ホルトホール大分内にある大分ケーブルテレコムのサテライトスタジオにて行いました。大分ケーブルテレコム社長佐藤英生氏は「これを機会に、芸文短大の学生さんにもっとこのスタジオを活用して頂きたいと思っています。大分駅のすぐそばという立地にも恵まれた場所にありますので、広く市民のみならず訪れて頂きたいと思います」と話されました。

ホルトホール開館記念式典で市歌を披露しました

7月20日、大分駅南に「ホルトホール大分」が開館し、大ホールで開館式典が催されました。その式典冒頭で大分市歌が合唱され、本学音楽科森口真司准教授の指揮のもと、同科学生の歌声が新しいホールに響き渡りました。大分市歌は、昭和58年に新大分市発足20周年を記念して制定されたもので、一般の方から公募し選ばれた歌詞に、本学 中山欽西学長の養父である中山憐一氏が作曲を手がけたものです。



作品展「19展」でギャラリートークを開催しました



於保ゼミメディアデザイン(旧テキストイル)の学生6名が「人間関係:Chain」、「恋愛:Binder」、「決まり:Copy」、「夢:Poison」をテーマに、許されること、許されないことを様々な形で表現した作品展「19展」を開催しました。「19展」は学内ギャラリー設置のレクチャースタレーションなど、これまでの学内ギャラリーを更に進化させた形で展示、話題をよびました。期間中に開催したアーティストトークでは、作品を手がけた6名の学生と上級学年の専攻科生がモデレーターを務め、それぞれの作品について思いを語りました。多くの方々に集まって頂き、イベント終了後も作品談義で盛り上がりつつありました。

海外語学実習で語学と文化を体験!

国際総合学科では、学生の休暇を利用して海外での語学実習を実施、8月〜9月にかけてイギリスと韓国を訪れています。「イギリス」4週間エセックス大学で実習。午前午後までみっちり英語を勉強したり、授業後バブに出かけたり、毎週土曜日はバス旅行でロンドンやオックスフォードを訪れるなど、語学だけでなくイギリスの文化や社会を体験。【韓国】3週間、高麗大学校で実習。韓国語のほか、チマチヨリ作りやキムチ作り、陶磁器作りや公演鑑賞、ソウル市内ツアーや韓国ドラマロケ地ツアーなど韓国文化体験を実施。出発前には事前研修会を行い、韓国におけるマナーや文化についての勉強をして実習に備えました。多くの貴重な経験をして、無事に帰国してくるのを楽しんでいます。



吹奏楽実践講座を開催しました



本学音楽棟小ホールにて「芸短オーブンカレッジ公開講座2013 吹奏楽実践講座」を開催しました。吹奏楽コンクールの課題曲を題材に、本学吹奏楽の学生と森口貴司准教授によるリハーサルを行い、受講者が実際に指揮をすることで現場で生じる問題点について考えていきました。また、本学松倉利之教授と清水万敬教授が演奏者の立場からさまざまな問題提起を行い、その解決策を受講者とともに考察しました。

松尾悠未展~白昼夢~

7月11日~25日
専攻科造形専攻2年
松尾悠未
芸文短大での3年間で描いたアクリル画、油画の一部を展示。



卒業修了収蔵作品展

7月11日~17日
美術科卒業制作・専攻科修了制作展 作品
「第51回美術科卒業(専攻科修了)制作展」から選ばれた優秀作品を展示。



竹の造形習作展

7月11日~17日
美術科デザイン専攻1年Aクラス
【彫刻演習】で、竹を素材とした授業を行った際の造形作品を展示。



創造的タイプライター展

6月24日~7月4日
専攻科造形専攻2年
鶴羽望、中尾良多、宮原莉沙、渡邊陽奈子
専攻科造形専攻1年
川野史織、小崎祐雄
首藤紗映香



19展

8月17日~22日
美術科デザイン専攻メディアデザイン
(旧デクスタイル)2年
伊藤寿章、香川綾子
工藤美穂、中島大樹、東通佳
松尾小百合、森崎裕貴



人型展

5月27日~6月2日
美術科美術専攻2年
堀丸竜矢
「人間の内面とエネルギー」をテーマに制作した作品が並びました。



サークルideal地域交流会

本学クリエイティブサークルidealの学生が竹田キャンパスを訪れ、自分達の理想とその地域に住む人達の理想についての意見交換会を開催。新たな地域交流に繋がる、有意義な時間となりました。

この記事を書いている現在は夏真っ盛りでこの竹田の涼しさに慣れつつも、ため、最近は大分市内に降りるのも、少々おっくうになります。と、時季外れの話題はさておき。
現在、竹田キャンパスとして各地のイベントに出店、参加しています。各イベントの違いはありますが、地域によって作品の見方、好みも変わり、なかなか面白いものです。価値観、好みはそれぞれですが、作品制作の上で戸惑うこともありますが、何れも足を運んで下さる方もいて、そういった経験が今後の作品制作の糧となります。
作品を制作、展示、意見をもらう一連の大事な流れです。芸術の秋、皆さんの素敵な作品が生まれてくるのを楽しみにしております。
(美術科非常勤講師 前田亮二)



※竹田キャンパスは、廃校となっていた下竹田小学校(竹田市直入町)を利用して、地域と密着したさまざまなアート活動を行っています。

竹田キャンパス通信



竹田キャンパスクラフト3人展

熊本市にある「ダイニングaraki」にて前田亮二、かいゆき、小川陽子によるクラフト3人展を開催。陶芸、染色雑貨、小作品を展示・販売しました。期間中には「陶器ボタン作り」のワークショップも行いました。



前田亮二染色展~シンリョク~

前田亮二講師が個展を開催。ティッシュ染めて固めたオブジェや薄い布を染めて何層かにした半立体の壁掛け作品、廃材となった部品を口ポットに見立てて樹脂で固めた置物などを展示・販売しました。



うみたまDe遊BIYON

「うみたま」の芝生広場で開催されたイベント「うみたまDe遊BIYON」のフリーマーケットに参加しました。陶器・染色小物など手作り作品を展示販売、海風の気持ち良い、まったりとしたイベントでした。



竹田市宿泊体験合宿ワークショップ

竹田市の小学5年生を対象とした宿泊体験で、キャンドル制作のワークショップを開催しました。子どもたちは思い思いの絵を描きキャンドルを制作。アイデア溢れる個性的なキャンドルが完成しました。

今後のイベント予定 ●「直入公民館 作品展」9月 ●「第4回 美晴が丘秋祭りワークショップ」10月13日 ●「第8回 竹田キャンパス地域交流会」12月

表紙の顔

本広報誌の表紙モデルは、各学科から頑張っている学生さんに登場してもらっています。今回の表紙モデルは、情報コミュニケーション学科2年生の堀友香さん、倉重仁美さん、古田葉月さん、姫野真未さんです。就職活動をする

「JFN学生ラジオCMコンテスト」全国入賞
全国の学生が趣向を凝らした個性的な作品で自らの学び舎をPRする「JFN学生ラジオCMコンテスト」で、情報コミュニケーション学科1年・工藤明日香さんの作品がブロック賞を受賞

日々是精進 学生のアイデア溢れる作品が賞を受賞。
商品化されたものも！
「FORUS T シャツデザインコンテスト」グランプリ受賞
一般の方たちを対象に人気投票を行う毎年恒例のコンテストで、美術科ビジュアルデザイン2年の池永舞さんのデザインがグランプリに輝きました。今年のテーマは「アジア」。池永さんの作品は、「目を引く色合いが印象的」「作品に対する気持ちと、アジアというテーマがリンクしている」といった講評を得ていました。

学友会情報

10月は学友会が二丸となって企画・運営を行う。芸短フェスタが開催されます！今年も、ファッションショーや軽音楽ライブ、サークル・ゼミによる模擬店、ステージといった様々なイベントを予定しています。たぐいまれな準備、真つた中、みなさんに楽しんでもらえるよう、盛り上げていきます！



傍ら、資格取得やサークル活動にも全力投球するパワー溢れるみなさんでした。この日の撮影は、狩谷セミでのコマ。数十台のカメラを並べ、マトリックスのような映像を制作するといふ、ユニークな授業を行っていました。

人気の、焼肉のたれ。ラベルデザインを担当
豊後大野市清川にある「お食事処鈴らん」が、焼肉のたれを販売することとなり、そのラベルデザインを本学美術科が担当。24のデザイン案から「鈴らん」代表の難目欄市さんをはじめ、デザイナーの方、本学教員らが審査を行い、最優秀賞にビジュアルデザイン2年の丸山愛さんが、優秀賞にはビジュアルデザイン2年の西本美穂さんと専攻科造形専攻ビジュアルデザイン1年の首藤紗映香さんが選ばれました。最優秀賞に選ばれた丸山さんの作品は、店頭やオンラインショップなどで販売される、焼肉のたれのラベルデザインとして使用されます。

今後密接な連携を取っていくことが決まっています。また、本学ホールにスタジオを構えた大分ケーブルテレビとも、相互協力協定が結ばれたので、様々なシーンで学生たちの活躍が期待されているのです。

8回目の芸短フェスタが始まります。毎年恒例となったこの行事、ますます賑やかで魅力溢れるプログラムが並びました。今年の二つの特徴は、本学の学生たちの活動分野が広がりに続いている事が実感できる内容になったことです。
今、本学にとって大きな可能性が広がっています。可能性が広がっているからこそ、可能性が広がる文化センターの隣に建設工事が始まった県立美術館と合わせ、二つの文化施設と文化管理する大分県芸術文化センターが発足、本学の芸術系の学生が全面的な連携を取ることに、駅南に完成した本学ホールとも、今後密接な連携を取っていくことが決まっています。また、本学ホールにスタジオを構えた大分ケーブルテレビとも、相互協力協定が結ばれたので、様々なシーンで学生たちの活躍が期待されているのです。

学長コラム
中山 欽吾
似顔絵：学長秘書 佐々木優季

「Aqua Social Fes!! 大分の川、海をピカピカにしよう」に参加



別府市の冷川と河口付近の間の江海水浴場を清掃した後、ほたるの学習会、かわになの放流、ほたる鑑賞会を楽しみました。

「地球の小さな田の口の田植え」に参加



「楽しみながら地域を盛り上げよう」と「むらおこし」を行う田の口地区で、地域の方たちや幼稚園生と田植えをしました。

「鶴崎清正公二十三夜祭」に参加



国道一番の運営やゴミ回収エコステーション、ワークショップ等で毎年スタッフとして参加しています。今年は特設ステージの運営も行いました。

「竹田八幡山横丁溝さらい」に参加



八幡山横丁付近の水路清掃に参加。軽トラック5台分の泥を除去、地元消防団の協力のもと、放水で道路と溝をきれいにしました。

「たけた食育ツーリズム研修」を実施



竹田の食育によるむらおこしを体験して、住民と学生が協力して地域活性化をさぐる活動。この活動は今年で5年目となります。

「岡城歴史まちづくりの会ミーティング」参加



「岡城歴史まちづくりの会」(7月設立)に向けての活動に参加。岡城址清掃や歴史学習会を行い、滝廉太郎の歌を歌って交流しました。

サービスラーニング報告

「大学で学んだことを地域で活かし、地域で活動することで学びの意義を知る」ことを目的としたサービスラーニング。単なるボランティアでは終わらない、自主性・論理性・協調性のある、社会人力を育成するプログラムを組んでいます。左記のほかにも様々な活動を行っています。詳細は情報コミュニケーション学科HPをご覧ください。

めくるめく

芸術と文化の祭典★

「芸短フェスタ2013」10月いよいよスタート!

本学が毎年恒例で開催している「芸短フェスタ」。10月から12月までの3カ月間を芸術文化月間とし、県民のみなさまに広く芸術文化と本学の魅力を知っていただくことを目的としたこのイベントも、今年で8回目となりました。今回は、新しくオープンしたホルトホールへ生まれ変わったJR大分駅南口～県の「文化の中心」ともいえるlichiko総合文化センターと各施設を繋いで開催する統合イベントを目玉に、美術・音楽・国際総合・情報コミュニケーション4学科が趣向を凝らしたイベントを企画・運営・開催します。開催期間も2014年1月初旬まで拡大! パワーアップした「芸短フェスタ2013」をぜひ、お楽しみください。「芸短フェスタ2013」の詳しい内容は、本学HPをご覧ください。また「芸短フェスタ2013」リーフレットは本学事務局にご用意しております。お気軽にお越しください。

宮本 修「冬の旅」独唱会 ～出会いから50年、そして今…

本学音楽科 宮本修 特任教授(バリトン)が独唱会を開催します。ウィーンにてドイツリートをR・デーリング氏に師事。声楽界の重鎮、故・中山悌一氏の薫陶を受け、シューベルト歌曲の演奏・解釈に定評があるとされている宮本特任教授が、シューベルト作曲 歌曲集「冬の旅」全24曲を披露します。ピアノは、数多くの世界的名演奏家と共演し、日本及び世界で最も経験豊かな音楽家の一と称されている本学音楽科 小林道夫 客員教授が担当します。ぜひ、足をお運びください。



- 日 時: 10月31日(日)19:00～
- 会 場: lichiko総合文化センター lichiko音の泉ホール
- 料 金: 2,000円(全席自由)
- チケット: カネトウ楽器、カワイ楽器大分ショップ、トキハ会館プレイガイド、平和楽器、ムジカシラサワ、ミュージックストアナガト
- 問 合 せ: 宮本 修 TEL:090-1084-3499

“習い事”なにか始めませんか! 「芸短オープンカレッジ」 受講者募集中です

本学では、社会全体の学習ニーズの高まりに応え、地域社会に幅広い生涯学習の機会を提供することを目的とした「芸短オープンカレッジ」と「公開授業」を開催しています。「芸短オープンカレッジ」では、日々の生活がちょっとだけ賢くなるような意味の講座をはじめ、ビジネススキルのアップを目指す実践的な講座まで、芸術系と人文系が一つになった本学ならではの個性豊かな講座を多数、取り揃えています。ただいま受講者を募集中です。講座内容の詳細は、本学HPをご覧ください。

※今年度の「公開授業」の募集は終了しました。
次回「公開授業」の募集は来年度になります。

現 在 募 集 中 の 講 座

※定員に達した場合は募集締切とさせていただきます。ご了承ください。

- 油彩画教室 ●陶芸講座 ●コラグラフ版画 ●シルクスクリーン版画 ●自由版画工房コース ●染色講座B ●3DCG講座 ●声楽個人レッスン ●声楽グループレッスン ●西洋音楽史入門 ●音楽理論入門 ●音楽理論中級 ●中級・上級ピアノ講座 ●中国語旅行会話 ●初めての韓国 ●本気で仏検 ●第1期「ヨーロッパ講座」 ●南蛮学入門講座 ●英語でめぐる世界遺産 ●パソコン「実践力アップWord中級講座」 ●パソコン「実践力アップExcel中級講座」 ●パソコン「実践力アップWord上級講座」 ●パソコン「実践力アップExcel上級講座」 ●パソコン「adobe flash入門講座」

講座についてのお問い合わせは、
「芸短オープンカレッジ担当(TEL:097-545-0542)」まで
お気軽にお電話ください。

*** ゲイタンを体験! オープンキャンパス ***

- 日時: 9月15日(日)13:00～17:00(受付12:00)
- ※美術科は10:00～自由に施設内や展示作品を見学することができます。

芸短大の魅力がギュギュッと凝縮したオープンキャンパス。第1回オープンキャンパス(7月14日開催)は、大いに盛り上がりしました。第2回目も、前回同様、施設見学やミニコンサート、ネイティブ教員に学ぶ語学体験、実際にパソコンに触れて行うメディア体験などを実施します。前回来れなかったという方、「もう一度行きたい!」と思った方、ぜひお待ちしております!

情報を いち早くGet!

大分県立芸術文化短期大学の公式facebookをはじめ、各学科やサークルがfacebookを立ち上げています。イベントや公開講座、キャンパス内の様子など情報満載です。



音楽科

国際総合学科

情報コミュニケーション学科

Event Calendar

※各イベントの詳細は、芸短フェスタリーフレットまたは本学HPに掲載しています。イベント情報は変更になる場合があります。

9月 September

- 11日(木)、12日(金) 地域巡回演奏会
- 15日(日) 平成25年度 第2回オープンキャンパス
- 16日(月・祝) 「若さあふれるコンサート」
- 24日(水)～30日(火) 学内ギャラリー「どこそこにあふれる立場」

10月 October

- 1日(水)～7日(火) 学内ギャラリー「46年分の記憶」
- 8日(水)～15日(火) 学内ギャラリー「三人展(仮)」
- 12日(土)～11月10日(日) Ideal Picture
- 13日(日) 学生と一緒に考える国際理解ワークショップ
～世界の貧困問題と私たちにできること～
- 13日(日) 国際理解ワークショップ
「「ケータイ」を通して考える私たちと世界のつながり」
- 14日(月・祝) 第49回 定期演奏会
- 16日(水)～22日(火) 学内ギャラリー「#土と歩む」
- 18日(木) 第4回 大分国際車いすマラソン交流イベント
「大分から世界へ、廣道純選手の挑戦」
- 19日(金) 第2回 大分市議員インターンシップ報告会
- 19日(土)、20日(日) 第52回 芸短祭
- 23日(水)～29日(火) 学内ギャラリー「照明デザイン「既製品」×「あかり」
- 26日(土) Ideal Pictureシンポジウム
- 26日(土) 「動物の命を考える」シンポジウム

26日(土)、27日(日)

- 29日(水)～11月3日(日・祝) 佐藤美枝子客員教授声楽公開レッスン
- 30日(木) 専攻科造形専攻 制作展
- 30日(木) 第1期「ヨーロッパ講座～ヨーロッパとは何か、フランス」
- 30日(木)～11月6日(木) 学内ギャラリー「プロダクト(仮)」
- 31日(金) 宮本修「冬の旅」独唱会

11月 November

- 11月 芸短デザインスクール
- 2日(土) 講演会「シャガール 版画芸術としての版表現」
- 3日(日・祝)、4日(月・振) 保戸島映像音楽祭2013
- 4日(月・振) ワークショップ「コラグラフ版画講座」
- 4日(月・振) 日田特別演奏会
- 6日(水) 第1期「ヨーロッパ講座～オーストリア、チェコ」
- 7日(木)～13日(水) 学内ギャラリー「散歩道」または「birth」
- 13日(木) 第1期「ヨーロッパ講座～スペイン、ポルトガル」
- 18日(火)～25日(火) 学内ギャラリー「自然と空間」
- 20日(木) 「ピアノコース演奏会～ピアノ音楽への誘い～」
- 23日(土・祝) 講演会「狂乱の20年代とシャガール」
- 24日(日) 戦国クリスマス「大友宗麟公まつり」大茶会&観月祭
- 24日(日) 保戸島映像音楽祭2013 報告写真展
- 26日(水)～12月3日(水) 学内ギャラリー「よにんぼっち(仮)」
- 27日(木) 第1期「ヨーロッパ講座～イギリス、イタリア」